

平成29年3月21日

広 報 資 料
(経済・市政同時)

公益財団法人京都高度技術研究所
(担当 中小企業成長支援部 TEL366-5229)
京 都 市 産 業 観 光 局
(担当 新産業振興室 TEL222-3324)

オスカー認定審査委員会における企業の認定について

この度、公益財団法人京都高度技術研究所及び京都市では、本年3月17日（金）に開催した「オスカー認定審査委員会」において、下記の6企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

企 業 名	株式会社井筒八ツ橋本舗		
(フリガナ) 代 表 者 名	スギノ ヨシヒコ 杉野 善彦	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒616-8312 京都市右京区嵯峨野清水町15		
設 立 年 月	1960年12月	資 本 金	9,000万円
電 話 番 号	075-861-2121	従 業 員 数	296名
F A X	075-881-2124	E - M a i l	izutsu@yatsuhashi.co.jp
U R L	http://www.yatsuhashi.co.jp		
事 業 内 容	パン・菓子製造業（八ツ橋などの製造・販売、飲食店経営等）		
事業計画の テーマ	嵯峨・小倉の里で復活させた希少種「小倉大納言小豆」を使用し京都の歴史と文化を継承した京銘菓を創作、新たなブランドとして「ほんまもん」を展開する。		
事業計画の 内容・特徴	「小倉大納言小豆」という素材をテーマとしたショップ「京小倉」を通じ、三笠や最中などの伝統的な商品のほか、5色の最中・あずきボーロや、あずきドリンクなどのテイクアウト商品といった、小豆あん=和菓子という考えに囚われない新しい商品展開を行うことで、旧来の和菓子とは異なる購入者層への発信を行うほか、京都市内外でショップ展開を図り、他社との差別化を図る。		

企業名	株式会社サンエムカラー		
(フリガナ) 代表者名	マツイ カツミ 松井 勝美	役職名	代表取締役会長兼社長
所在地	〒601-8371 京都市南区吉祥院嶋檜山町37		
設立年月	1985年8月	資本金	1,000万円
電話番号	075-671-8458	従業員数	121名
F A X	075-671-0154	E - M a i l	habuka@sunm.co.jp
U R L	https://www.sunm.co.jp		
事業内容	印刷業 (商業・美術印刷製品、展示会・展覧会等催事販売製品等の製造・販売)		
事業計画のテーマ	驚異的な高解像度を誇る「印刷の8K」の開発により、日本初の超高精細印刷の実現と、印刷色彩再現性により従来の受注生産体制から積極的な拡販への経営革新を行う。		
事業計画の内容・特徴	新たに開発した革新的な製版技術と従来培ってきた高濃度印刷技術を駆使することで、高級美術印刷市場において他社との圧倒的な差別化を図るとともに、展示会への積極的な出展と営業等社員の人的スキルアップを通じ、従来の受注型営業形態から企画提案型営業へシフトし、販売機会を拡大する。		

企業名	株式会社大興製作所		
(フリガナ) 代表者名	スダ マサミチ 須田 真通	役職名	代表取締役社長
所在地	〒601-8207 京都市南区久世中久町676-3		
設立年月	1956年4月	資本金	5,400万円
電話番号	075-933-4191	従業員数	31名
F A X	075-924-2288	E - M a i l	network@daico.co.jp
U R L	http://www.daico.co.jp		
事業内容	石英製品の製造及び販売業 (石英ガラスの加工製品、光学製品、半導体関連製品の製造及び販売)		
事業計画のテーマ	高度な技術による石英ガラス加工をベースに、部品製造から装置・ユニット化した高付加価値なオリジナル新製品を創造することで、新市場開拓に挑戦する。		
事業計画の内容・特徴	石英ガラスの高度な加工技術力と、光学設計・組立技術を融合しレーザー光やLED光、ランプ光などの均一な照射を極小サイズで実現するオリジナルのユニット製品を開発し、新たな市場を開拓する。		

企 業 名	株式会社辻製作所		
(フリガナ) 代 表 者 名	ツジ トモユキ 辻 智之	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒601-8204 京都市南区久世東土川町376-7		
設 立 年 月	1970年1月	資 本 金	1,000万円
電 話 番 号	075-922-0410	従 業 員 数	67名
F A X	075-922-0411	E - M a i l	tsujiss@tsujiss.co.jp
U R L	http://www.tsujiss.net		
事 業 内 容	精密板金加工部品の製造及び販売		
事業計画の テーマ	業界最速を実現する3次元データを活用した図面レスの工程統合型の無人化・自動化生産（検査）システムの構築と、同業他社へ部品供給する複合ワークショップビジネスにより販路拡大を図る。		
事業計画の 内容・特徴	精密板金加工工場における3次元データによる図面レスかつブランク（抜き）・成型・タッピング（ネジ穴）、バリ取り等の工程を統合する画期的な24時間完全無人化工場を新たに構築し、最速で高い品質のものづくりで差別化する。そして、新規顧客を獲得する一方で、自社の受注余力を一部の加工工程を持っていない、あるいは生産余力が不足した同業中小企業者に振り向け、また自社で不足する工程については他の中小企業者から供給を受ける相互補完的なビジネスを構築し、販路拡大と業界全体での対応力強化を図る。		

企 業 名	株式会社寺子屋		
(フリガナ) 代 表 者 名	カイゾウ コウヘイ 海藏 講平	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町7番地		
設 立 年 月	1980年11月	資 本 金	2,000万円
電 話 番 号	075-325-3535	従 業 員 数	278名
F A X	075-325-3525	E - M a i l	info@telacoya.co.jp
U R L	http://www.telacoya.co.jp		
事 業 内 容	土産品製造販売（菓子製造販売、コンセプトショップの運営、オリジナル商品企画製造販売等）		
事業計画の テーマ	「癒やしとゆとりを与えるキャラクターコンテンツ事業」拡大により、内外の観光客市場を開拓することでチャレンジ100（年商100億円）の実現を図っていく。		
事業計画の 内容・特徴	世界的に認知度の高いキャラクターと「和」を融合させ、物販と飲食を併設するキャラクターカフェ・茶寮は、国内外の観光客に人気が高く、また他社にはない独自性を有しており、今後高い成長が見込まれる分野である。今後、新規出店や各地域の特性を生かした商品の開発などによりキャラクターコンテンツ部門を拡充し、事業計画（年商100億円）を実現する。		

企業名	株式会社西村衛生ボーロ本舗		
(フリガナ) 代表者名	ニシムラ ヨシコ 西村 淑子	役職名	代表取締役
所在地	〒604-0813 京都市中京区間之町二条上ル夷町580番地		
設立年月	1967年10月	資本金	1,500万円
電話番号	075-231-1232	従業員数	16名
F A X	075-231-2942	E - M a i l	nishimura@eiseiboro.com
U R L	http://www.eiseiboro.com		
事業内容	菓子製造業（衛生ボーロの製造・販売）		
事業計画の テーマ	「京都生まれのエイセイボーロ」を、京野菜を使用した「京野菜ボーロ」として開発し高齢者や贈答用、海外へと新しい市場に展開していく。		
事業計画の 内容・特徴	これまでに野菜ボーロを開発・販売してきたノウハウを生かし、新たに「京野菜ボーロ」を開発することで、高齢者向けや贈答・進物用商品として販売するほか、海外でのボーロ需要に対応するため、HACCP・ISO等の認証取得や従業員の衛生面・安全面の教育を徹底した世界基準の新工場の創設と、京都ブランドを前面に出した商品開発を行うことで、海外市場におけるブランド確立と販売拡大に努める。		

[参考] オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

1 概要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、当財団のコーディネータ等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

2 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

3 応募資格

- ・京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業者であること。
- ・創業または法人設立から10年以上を経過している中小企業者であること。
- ・みなし大企業に該当しない中小企業者であること。

4 審査委員

	氏名	主な役職 (敬称略)
委員長	佐藤 研司	龍谷大学 名誉教授 マーケティング・サイエンス 代表
委員 (50音順)	小谷 眞由美	株式会社ユーシン精機 代表取締役社長
	武田 一平	ニチコン株式会社 代表取締役会長 一般社団法人京都発明協会 会長 公益社団法人京都工業会 副会長
	西本 清一	公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長 京都大学 名誉教授
	長谷川 亘	京都コンピュータ学院・京都情報大学院大学・京都自動車 専門学校 統括理事長・教授 一般社団法人京都府情報産業協会 会長 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 会長 一般社団法人日本IT団体連盟 代表理事 筆頭副会長
	村上 圭子	京都市 産業戦略監 (産業観光局長兼職)
	森本 一成	京都工芸繊維大学 副学長
	山脇 康彦	一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長
	吉田 忠嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長

5 オスカー認定企業に対する支援

(1) フォローアップ支援

当財団のコーディネータが、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上のための相談対応を行います。また、セミナーや助成制度等の支援情報提供、他機関（行政機関、大学等）への紹介を行います。

(2) 専門家派遣

弁護士や中小企業診断士等の専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（※1企業につき年間5回まで）。

(3) 各種助成制度

研究開発、新市場や事業展開の可能性調査、展示会出展、ブランド力強化等に関して、当財団が実施する助成制度が利用できます（※別途審査があります）。

(4) 販路開拓・技術マッチング支援

特長のある技術・製品を有するものづくり企業の販路開拓や技術提携先の開拓を支援します（首都圏・中京圏・関西圏での販路開拓支援、他機関・他都市との連携による広域的な技術連携支援、外注・協力企業の紹介等）。

(5)海外展開支援

海外展開を目指す企業に対し、他機関とも連携し、総合的な支援を行います。また、技術・製品開発や外国への特許出願等に要する費用の一部を補助します（※別途審査があります）。

(6)企業PR

当財団ホームページや情報誌への掲載、メディアへの積極的なPRにより、企業の広報活動を応援します。

(7)認定ロゴマークの使用

オスカー認定企業はオスカー認定ロゴマークを名刺、ホームページ等に使用できます。

(8)確認書等の発行

当財団は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」に認定されており、国が実施する補助制度等の申請時に必要となる場合がある「確認書」等の発行が可能です。

(9)京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（※別途費用負担があります）。

(10)京都市が実施する支援

拠点立地支援

- ・京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金

京都市内で事業所を新增設する際、新たに取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の補助を5年間受けることができます。

- ・埋蔵文化財調査費

京都市内で事業所を新增設する際、埋蔵文化財調査の必要がある場合、上限5千万円の補助を受けることができます。

その他の支援

- ・京都市内公的インキュベーション施設賃料助成制度

京都市内の公的インキュベーション施設（京大桂ベンチャープラザ、クリエイション・コア京都御車）への入居に対し、賃料補助の優遇があります。

- ・京都市ベンチャー購買新商品認定制度

新規性や独創性のある優れた商品又は役務を、京都市が随意契約で調達できる制度で、新たな事業分野を開拓しようとする認定企業の販路開拓を支援します（※別途審査があります）。

- ・京都市中小企業融資制度

オスカー認定企業を対象とする「京都市関連認定制度資金」をはじめ、各種融資制度が利用できます（※別途金融機関の審査があります）。

6 オスカー認定状況

認定企業数	
平成14年度～平成20年度	100
平成22年度～（今回の認定企業を含む）	71
合計	171

※オスカー認定制度は平成14年度から20年度まで実施し100社を認定。

京都経済の中核を担う中小企業を育成するため平成22年度に再開。